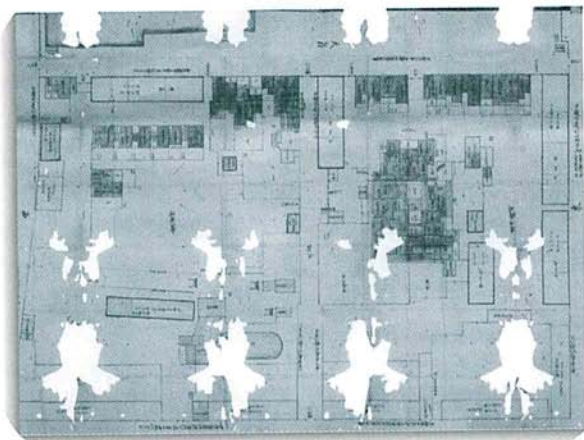


# 歴史書

7

2015  
No. 220



# 通信

大坂蔵屋敷と都市の変貌／植松 清志

歴史書新刊ニュース〈5・6月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈5・6月〉

2015年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

## 大坂蔵屋敷と都市の変貌

植松 清志

(大阪市立大学客員教授)

近世大坂の蔵屋敷 江戸時代の大坂には諸藩の蔵屋敷が数多く設けられ、全国の物流センターの機能を果たしていた。そのため蔵屋敷に関する研究は、諸藩が扱う米穀などを対象にした経済史分野の研究が主であった。近年は、考古学分野の遺構発掘、また蔵屋敷を情報発信基地とみる新たな視点での研究も進んでいるが、蔵屋敷の建築構成や住空間などに関する研究は、佐賀藩大坂蔵屋敷の指図を詳細に分析した谷直樹教授（現大阪市立大学名誉教授）の研究がある程度であった。それによると、蔵屋敷の周囲は米蔵や長屋（役宅）で圍繞され、内部には、藩主が参勤交代の用に利用する御殿、取引業務などを行う役所や会所、銀蔵、廻米を輸送する舁や藩主の川御座船が直接屋敷内に入ることができる船入などが設けられていた。一方、佐賀藩屋敷の東隣りに位置した弘前藩蔵屋敷では、御殿はなく、役所・米蔵・金蔵などが設けられていた。蔵屋敷の遺構は、黒田藩蔵屋敷長屋門（天王寺公園内に移築保存）のみのため、その研究は文献や指図の分析が中心となる。筆者はこの分野の拡張を目指し、史料の発掘に努めた。

大坂の蔵屋敷は水運に便利な中之

島を中心に設けられたが、高知藩のように材木を主要な蔵物とする藩では、材木市場のあった長堀に設けられている。屋敷の様子をみると（表紙写真）、敷地が東西に分断され、東屋敷は、表御門・米蔵・長屋・貸家などで圍繞され、中央部北寄りに御殿が配されている。西屋敷は、敷地の中央部を塀で区画し、北寄りに長屋や蔵、南寄りに稲荷宮や舞台など、南面に貸家が配されている。なおこの稲荷宮は、土佐稲荷神社として現在もこの地に鎮座している。また、船入は敷地内ではなく、長堀川沿いに設けられた凹部を船入としている。同藩では蔵物が材木のため米蔵が少なく、他藩の蔵屋敷と異なる様相が窺える。

火災と蔵屋敷の変化 近世大坂では、享保9年(1724)・寛政4年(1792)・天保5年(1834)などに大規模な火災があり、多くの蔵屋敷が罹災した。享保9年の火災で全焼した佐賀藩蔵屋敷では、再建に際し、御殿内に設けられていた役所を独立させ、接客空間を充実させている。さらに、中庭・廊下などを適宜配置することによって、通風・採光性能を向上させ、藩主の居間などを御殿の奥に配置し、視線を遮断してプライバ

シーを確保するなど、現代の建築計画からみても質の高い居住空間が作り出された。この火災で罹災した弘前藩蔵屋敷では、寛政9年に敷地を約1.4倍に拡大するとともに、業務空間（役所）と居住空間を明確に区分し、それぞれの規模を拡張させて機能を充実させている。このように、災害が都市のインフラとともに、再建された蔵屋敷の建築構成やその機能、居住環境なども改善させたことが窺える。

**蔵屋敷の祭礼** 諸藩の大坂蔵屋敷に勧請された神社をみると、例えば、高松・丸亀藩の金比羅宮、宇和島藩の和霊神、広島藩の厳島神社、久留米藩の水天宮などがことに有名であった。1月には初金比羅、2月には初午稻荷、3月には明石藩の柿本人麿神社、4月には桑名藩、6月には宇和島・薩摩・柳川・佐賀・阿波藩などの祭りが行われ、芝居や造り物などが飾られた。このほか、毎月5日には久留米藩、10日には高松・丸亀藩、24日には熊本藩清正公などの例祭があり、神事にことよせた庶民の大いなる娯楽の場であった。

宝暦8年（1758）の佐賀藩稲荷祭りでは、祭礼当日表御門と浜御門が開放され、誰もが屋敷内の稲荷社に参詣できた。両門から稲荷社への参道の両側には人形などの造り物が並び、夜には花火が打ち上げられ、屋敷内は見物人であふれる状況であった。一方で、祭りの準備にかかる経費が増大し、屋敷周辺の警備もままならず、けが人が出ることも危惧された。また弘前藩では、花火が済む

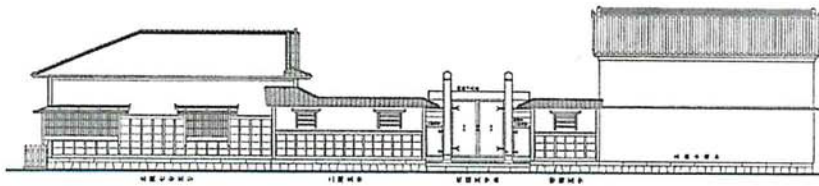
まで火事の支度をして待機していたことが判明した。さらに、多くの花火の見物人が群集した大江橋が損傷し、翌日から通行人を止めて橋の修理を行っている。

佐賀藩では翌年から花火を中止し、花火に代わる立花や飾り物などを設えた昼間の祭りとした。祭りの準備にかかる経費を抑え、夜の祭りから昼の祭りへ移行することで事故などの危険性を回避し、屋敷を開放することで無秩序な群衆の一時的な集合を避け、騒然とした祭りから整然とした祭りへと質の転換を図ったのである。その結果、佐賀藩は祭りの盛大さを維持することに成功し、幕末まで継続されている。

蔵屋敷が集中する中之島は、佐賀藩の花火に対する弘前藩の対応からも分かるように、近隣相互の日常的な交流がほとんどない閉鎖された地域であった。それが、6月には佐賀藩屋敷前に川床が設けられるなど、祭礼のための晴れの場が中之島一帯に準備され、屋敷までが開放される空間に変貌する。諸藩の蔵屋敷祭礼は単なる自藩の祭礼ではなく、都市大坂の主要な年中行事の一環を形成したのである。

**新しい蔵屋敷** 幕末には多くの外国人の往来がみられるようになり、函館や長崎などとともに大坂の川口にも居留地が設けられた。大坂が交易地として評価されると、新たな蔵屋敷を設ける動きがみられる。信州の松代藩は、文久3年（1863）に御用場を開設し、慶応3年（1867）に淀川（大川）沿いの北浜1丁目に屋敷





松代藩蔵屋敷図（立面）

地を確保した。そして、御厨村（現東大阪市）の豪農大東象五郎に蔵屋敷の建設を依頼し、同人は投機の対象として請け負っている。松代藩が大坂に蔵屋敷を設けたい理由のうち、在所商人の大坂における物産の販売に関する事柄が注目される。すなわち、在所商人の長期滞在による経費の大きさ、大きな金額に対する不用心さに対し、立地のよい北浜に蔵屋敷を設けることで、宿泊料や蔵敷料が入る。相場が合わず、安い値段で売りさばいて帰国する例が多いことから、部屋や貸家を提供することで逗留費を軽減できるし、為替金を用立ててやれば安い相場で売却せずすみ、領民の救いにもなるとしている。在所商人に対し、宿や物産保管所の提供のほか、金融業的な機能をも蔵屋敷に付与していることが窺える。屋敷の様子をみてみよう。

北浜の大川沿いに設けられた宿は2階建てで、川岸に着いた船から河道を通って部屋に入る工夫がなされている。その背後の道路を挟んで、役人住居と商人の長期滞在用の貸家が設けられている。外観は、米蔵などで圍繞された重厚な蔵屋敷のイメージとは異なり、門は冠木門、壁は腰が板張りなどで軽快な感じが窺

われる（立面図）。

松代藩は、地元の豪農に蔵屋敷を投資させ、国元の商人に、安全で長期間腰をすえて商取引に専念できる場所を提供するとともに、金銭の融通まで考慮するなど、近代のホテルや貸倉庫業、金融機関に類似する、第三次産業としての蔵屋敷の設置を考えていた。自藩の経済活動のためではない、新たな機能をもった蔵屋敷が出現したのである。

しかし、この蔵屋敷の建設も明治維新などで一次頓挫する。その後再開されるが、以後の動向は不明である。というのも、明治政府による銀目廃止や蔵屋敷停止などが経済都市大坂を大きく衰退させたからである。このままでは大坂は土にかえってしまう、その危機感と縁起の悪さを解消するため、「大坂」は「大阪」と標記されるようになる。

都市大阪の変貌 大阪が復興するのは、明治後期の軽工業の発展によってである。また都市的にみると、明治6年（1873）に心斎橋が鉄橋に掛け替えられ、同7年、北辺に梅田停車場（梅田ステーション）が設けられる。明治後期には堺筋の拡張が始まるなど、街並みやインフラが着実に更新整備されている。拡張された堺

筋にはモダンでハイカラな近代建築が建てられ、新たな都市の名所が誕生する。極めつけは昭和12年（1937）の御堂筋の完成である。これに先立つ同8年、地下鉄御堂筋線（梅田～心斎橋）が開通する。そして、北端には阪急ビルディング、南端には南海ビルディングが出現した。

近世の大坂は、大坂城が位置する東部の上町台地から西部の船場・島之内にむけて発展した。道幅が広い東西方向の道路を「通り」、狭い南北方向の道路を「筋」と称した。近代に入ると拡張された「筋」沿いに多くの近代建築が建てられ、近代の大坂は南北方向に発展する。現在も伝統的な木造建築は「通り」沿いに、近代建築は「筋」沿いに多くみられ

る。現代の大坂は、東西方向に発展した近世大坂と南北に発展した近代大坂が重なる重層都市なのである。

この大坂も、先の大戦における昭和20年の空襲で都心の伝統的な建築とともに多くの寺社が焼失した。戦後、これらの多くが鉄筋コンクリート造で復興され、超高層ビルの谷間に位置している。境内は緑豊かな癒しの空間となっている。歴史を有するこれらの寺社の変遷などを検証することは、近世・近代都市大阪を検証する一つの手段になると思われる。

（表紙写真） 高知藩蔵屋敷図（部分）  
安芸市立歴史民俗資料館蔵

# 新刊ニュース

5・6月発行図書 \*発売は予定のものもあります

## 歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

### 博物館の未来をさぐる

神奈川県博物館協会編

A 5判 192頁 1,800円

東京堂出版〔6月刊〕

978-4-490-20908-2

博物館のもつ理念や社会的役割が問い直されているなか、博物館の今日的な課題や実践事例を紹介し、将来の可能性を展望。

### ハンコの文化史

古代ギリシャから現代日本まで 読みなおす日本史

新聞欽哉著

四六判 196頁 2,200円

吉川弘文館〔5月刊〕

978-4-642-06588-7

私たちの生活に欠かせないハンコ（印章）。世界のハンコ5000年史を辿り、形態や使われ方からハンコと人間の関わりを探る。

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 国宝 埴輪 挂甲武人 重要文化財 埴輪 盛装女子 附 埴輪 盛装男子

東京国立博物館所蔵重要考古資料科学術調査報告書

東京国立博物館編

A 4判 150頁 2,500円

同成社〔5月刊〕

978-4-88621-698-4

かつての二百円切手にも見える挂甲武人を含む三体の埴輪について、その修理・解体に伴い、最新の機器を用いて行われた調査の詳細な報告書。

### 古代王権の形成と埴輪生産

廣瀬 覚著

B 5判 306頁 10,000円

同成社〔5月刊〕

978-4-88621-693-9

埴輪の成立・展開・伝播・生産体制を具体的に解き明かすことで、古代王権の構造と古墳をめぐる地域関係の諸相を鮮やかに描き出す。

### 倭人への道

人骨の謎を追って 歴史文化ライブラリー402

中橋孝博著

四六判 288頁 1,800円

吉川弘文館〔5月刊〕

978-4-642-05802-5

人類のアジアへの拡散、縄文人から弥生人への移行など、古人類学の残された謎を解明。旧石器時代から「倭人」登場への道のりを描く。

## 日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

### 近畿の名城を歩く 滋賀・京都・奈良編

仁木 宏・福島克彦編

A 5判 340頁 2,400円

吉川弘文館〔5月刊〕

978-4-642-08265-5

佐和山城・安土城・伏見城・郡山城…。最新の発掘成果に文献による裏付けを加え、名城80を紹介。〈名城を歩く〉近畿編の第2弾。

### 日本の軍隊を知る

基礎知識編 地域のなかの軍隊 8

荒川章二・河西英通・坂根嘉弘・坂本悠一・原田敬一編

四六判 260頁 2,800円

吉川弘文館〔5月刊〕

978-4-642-06480-4

徴兵制や師団編制、軍人のありかたとその生活など、制度と実態の多様な項目を解説。現代のわれわれが軍隊を考えるための知識を集成。



## 東アジアの中世城郭

女真の山城と平城 城を極める

臼杵 勲著

A 5判 184頁 2,200円 吉川弘文館〔5月刊〕

金や清を建国した女真族の城郭を、日本・朝鮮の城郭と比較検討。山城が発展した共通性や機能の相違点を探り、辺境のイメージを覆す。 978-4-642-06483-5

## 平泉の光芒

東北の中世史1

柳原敏昭編

四六判 280頁 2,400円 吉川弘文館〔6月刊〕

世界遺産平泉。みちのくに一大都市はなぜ生まれたのか。仏教文化が栄えた原動力と、中世東北の扉を開けた平泉藤原氏の実像に迫る。 978-4-642-06492-7

## 源義経と壇ノ浦

人をおるく

前川佳代著

A 5判 160頁 2,000円 吉川弘文館〔5月刊〕

壇ノ浦で打倒平家。を果たした後は、河内源氏棟梁の後継者として、兄頼朝との対決が待っていた。信念を貫いた生き方を蘇らせる。 978-4-642-06788-1

## 陽明文庫蔵 舞絵(舞楽散楽図)・法隆寺旧蔵 羯鼓

日本音楽史料叢刊1

上野学園大学日本音楽史研究所編

A 4判横綴 130頁 2,700円 思文閣出版〔6月刊〕

『舞楽散楽図』は唐代舞楽・散楽の白描画。陽明文庫蔵本が現存諸本中の祖本。解説を付し、影印で刊行。合わせて世界唯一の伝存楽器「羯鼓」に関する論考を収録。 978-4-7842-1804-2

## 朝野群載 卷二十二 校訂と註釈

佐藤 信監修・朝野群載研究会編

A 5判 430頁 7,000円 吉川弘文館〔5月刊〕

平安後期に編まれた古代官人の模範文集。卷二十二は国司関係の行政文書を取める。本文校訂と註釈と、歴史的位づけ・機能を追究。 978-4-642-01408-3

## 唐招提寺史料 第一

奈良国立文化財研究所編

A 5判 496頁 11,000円 吉川弘文館〔5月刊〕

律宗の総本山唐招提寺の貴重な史料集を限定復刊。創建以来の各時代の古文書と、東大寺旧蔵文書など200点を超える史料を翻刻する。 978-4-642-01576-9

## 石谷家文書 将軍側近のみた戦国乱世

浅利尚民・内池英樹編

A 5判 176頁 1,800円 吉川弘文館〔6月刊〕

林原美術館に眠っていた戦国時代の新出史料！ 長宗我部元親関連、本能寺の変、石谷家の由緒・権利関係…。写真と翻刻で全容がわかる。 978-4-642-08263-1

## 「日の御子」の古代史

平林章仁著

A 5判 320頁 8,000円 塙書房〔6月刊〕

王家の日神崇敬について『古事記』の「日の御子」の称辞からその始原について新見を提示し、倭国王権の実態と倭国王の実像に迫り、新たな研究と提言を行う。 978-4-8273-1277-5

## 古代をあゆむ

笹山晴生著

四六判 208頁 2,500円 吉川弘文館〔6月刊〕

古代史を見る目はいかに培われるのか。王権発祥の飛鳥、東北・九州から見た社会、古代史の勉強法、先学の足跡。9つのテーマで語る。 978-4-642-08276-1

## 武家権力と使節遵行

中世史叢書18

外岡慎一郎著

A 5判 474頁 9,000円 同成社〔5月刊〕

使節遵行の現場において、日本中世の武家権力と在地社会の意思が切り結ぶさまを、膨大な資料を渉猟し緻密に検証。使節遵行の意義を問う。 978-4-88621-695-3

## 戦国時代戦争経済論

歴史科学叢書

久保健一郎著

A 5判 358頁 10,000円 校倉書房〔5月刊〕

戦国時代の戦争が遂行されるさい、「兵糧」などの大量の需要・消費は、多くの矛盾とぶつかりながら実現した。この戦争と経済との関連を追求した。 978-4-7517-4620-2

## 武田氏家臣団人名辞典

柴辻俊六・平山 優・黒田基樹・丸島和洋編

A 5判 672頁 18,000円 東京堂出版〔5月刊〕

歴代当主をはじめ親族・夫人・重臣・中小家臣、在郷被官衆、商工人・僧侶神官まで、広く武田氏に関わる人物約2500人を収録。確実な資料により人物の事跡を解説。

978-4-490-10860-6

## 戦国貴族の生き残り戦略

歴史文化ライブラリー403

岡野友彦著

四六判 240頁 1,700円 吉川弘文館〔5月刊〕

公家は「たまたま」生き残った訳ではない！守り抜かれた「久我家文書」から浮かび上がり、エリート貴族の苦悩としたたかさを描く。

978-4-642-05803-2

## 天下統一とシルバーラッシュ

銀と戦国の流通革命 歴史文化ライブラリー404

本多博之著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔6月刊〕

石見銀山の開発を契機に、日本経済や東アジア貿易、国際関係は激変した。銀の支配と流通から西国大名の貿易や織豊政権の物流を活写。

978-4-642-05804-9

## 内乱のなかの貴族

南北朝と「閩太暦」の世界 読みなおす日本史

林屋辰三郎著

四六判 238頁 2,200円 吉川弘文館〔6月刊〕

天皇・朝廷が並立し、従う貴族も分裂し正統を主張した南北朝内乱期。建武新政以来朝廷の中心にいた洞院公賢とその日記を軸に読み解く。

978-4-642-06590-0

## 近世日本の銅と大坂銅商人

今井典子著

A 5判 320頁 7,500円 思文閣出版〔5月刊〕

大坂の銅商人社会が成立・変容する過程を軸に、銅の生産・流通の歴史を通覧。長崎貿易の動向・相場の変動なども論じた本邦初の銅の近世通史。

978-4-7842-1805-9

## 緒方洪庵の「除痘館記録」を読み解く

緒方洪庵記念財団・除痘館記念資料室編

A 5判 210頁 2,300円 思文閣出版〔6月刊〕

緒方洪庵らが開いた大阪の「除痘館」。本書はその活動記録「除痘館記録」の原本図版・翻刻・現代語訳・註と解説に論考を加えた、病いとの闘いに迫る一書である。

978-4-7842-1806-6

## 近世の王権と仏教

大桑 斉著

A 5判 340頁 6,500円 思文閣出版〔6月刊〕

徳川家康による將軍権力の成り立ちから網吉期までを中心に、近世国家の宗教性を論証し、さらには仏教的世界としての近世を論じた論考を収める。

978-4-7842-1811-0

## 江戸城一築城と造営の全貌―

野中和夫著

B 5判 566頁 18,000円 同成社〔5月刊〕

扇谷上杉氏の太田道灌による築城以前から明治維新以降の宮城造営に至るまで、膨大な文献・考古史料を解説した江戸城研究の決定版。

978-4-88621-699-1

## 和歌山の部落史 年表・補遺編

和歌山の部落史編纂会編、一般社団法人 和歌山人権研究所著

A 5判 356頁 18,000円 明石書店〔4月刊〕

本巻には、1869年(明治2)から1974年(昭和49)までに発生した主要な差別事件・運動に関する事項を中心に配列した年表を掲載するとともに、前近代・近現代を扱う巻に収められなかった貴重な史料を、補遺として収載している。

978-4-7503-4155-2

## 桂園時代の形成

中里裕司著

A 5判 216頁 5,000円 山川出版社〔5月刊〕

山県有朋・星亨・桂太郎・原敬をめぐる対立と妥協・提携や合意形成への努力をさまざまな局面から叙述し、藩閥の限界と政党の限界を探る。

978-4-634-52018-9

## レンズが撮らえた日本人カメラマンの見た幕末明治

小沢健志監修 高橋則英編集

菊 5判 176+32頁 1,600円 山川出版社〔5月刊〕

日本写真史草創期の人物と撮影技術を、彼らが撮影した貴重な写真で紹介する。幕末から明治に活躍した彼らの足跡をたどる初めての書。

978-4-634-15076-8



## 戦後日本のアジア

宮城大蔵編著

A 5判 308頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

戦後日本はアジア諸国とどのような関係を築いてきたのか。本書は、太平洋戦争、戦後賠償、福田ドクトリン、東アジア共同体構想まで、戦後日本とアジアの政治経済関係、そして活躍した人々を分かりやすく紹介する本格的な通史。 978-4-623-07216-3

## 写真で見るペリリューの戦い

平塚証緒著

菊 5判 160+16頁 1,600円 山川出版社〔6月刊〕

昭和19年、約1万名の日本兵が玉砕するに至った戦闘の実相を、戦後の遺族らの慰霊や生存者との交流を続けてきた著者が写真とともに振り返る。 978-4-634-15075-1

## 地域史の方法と実践

吉田伸之著

A 5判 450頁 6,000円 校倉書房〔6月刊〕

千葉県史、千葉市史、飯田市歴史研究所創立などに関わったことから、地域社会の研究・叙述の方法を考え、地域史料の調査法に関する議論をまとめた。 978-4-7517-4630-1

## 鹿児島県の近現代

原口 泉・宮下満郎・向山勝貞著

四六判 384+2頁 2,500円 山川出版社〔5月刊〕

本書は鹿児島県の近・現代史の中で何が起こったのかを、つとめて客観的に叙述し、地域の歴史と文化を次世代に語り継ごうとしたものである。 978-4-634-59081-6

## 世界史

概論・通史/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/オセアニア

## 朝鮮時代の女性の歴史

家父長的規範と女性の一生

奎章閣韓国学研究院編著、小幡倫裕訳

A 5判 392頁 8,000円 明石書店〔4月刊〕

朝鮮時代の女性は男性的な価値観でつくられた良妻賢母の理想像そのものだったのか。妓生から宮廷女官まで職業や身分も異なる多様な女性たちの残した記録を、芸術、文学、家政、労働、教育、恋愛、娯楽、信仰など様々なテーマで読み解き、その真実の姿に迫る。 978-4-7503-4158-3

## 戦場カメラマン沢田教一の眼

斎藤光政編 沢田サタ協力

B 5変型判 400頁 2,500円 山川出版社〔5月刊〕

ベトナム戦争終結40年。「世界のサワダ」の仕事と素顔を秘蔵写真で紹介。

978-4-634-15073-7

## アラブ・イスラエル紛争地図

小林和香子監訳 今井 静・今野泰三・近藤重人・松山健二・村山なほみ・吉岡明子訳

B 5判 192頁 8,800円 明石書店〔5月刊〕

古代オリエントの時代から21世紀はじめまで約3000年間にわたるアラブとイスラエルの紛争の歴史を187枚の地図と詳細な解説で読み解く。戦争・紛争とその犠牲に関するものから停戦合意のプロセスなど解決に向けた提案や交渉まで、平和への道のりの困難さと同時に紛争解決への希望を示した貴重な資料、待望の邦訳刊行! 978-4-7503-4196-5

## 「 Bangladesh」建国の父 シェイク・ムジブル・ロホマン回想録

シェイク・ムジブル・ロホマン著 渡辺一弘訳

四六判 608頁 7,200円 明石書店〔5月刊〕

イギリスから、そしてパキスタンからの独立への困難な時期を一貫してベンガル人のために捧げ、「黄金のベンガル」であるバングラデシュを独立に導いた「ボンゴボンドウ」シェイク・ムジブル・ロホマン(1920-1975)が自らの半生を記した書。 978-4-7503-4197-2

## イスラーム史のなかの奴隷

世界史リブレット101

清水和裕著

A 5変型判 96頁 729円 山川出版社〔5月刊〕

前近代のイスラーム世界は、肉体労働に苦しむ奴隷もいれば、宮廷で権力を握る奴隷も数多く見られた。奴隷のあり方を通し、イスラーム社会の歴史を見直す。 978-4-634-34939-1

## ペストの歴史

宮崎揚弘著

四六判 240頁 2,500円 山川出版社〔5月刊〕

かつて「黒死病」の名で恐れられ、ヨーロッパ社会に大きな影響を与えたペストの歴史を概観し、疫病大流行の恐怖とその克服の試みを明らかにする。 978-4-634-64076-4

## ヨーロッパ史講義

近藤和彦編

A 5判 248頁 2,300円 山川出版社〔5月刊〕

古代から現代まで、斬新な切り口で多彩な12のテーマを展開し、歴史学の可能性を示す教養書。歴史研究の今を知る大学のテキストとしても最適。 978-4-634-64077-1

## 教養のフランス近現代史

杉本淑彦・竹中幸史編著

A 5判 360頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

フランス近現代の歴史を通史のみならず、文化史、社会史からも学ぶ。学ぶべきポイントを整理した図版満載の大学一〜二年生向け教養科目テキスト。 978-4-623-07271-2

## 20世紀の都市と住宅—ヨーロッパと日本

中野隆生編

A 5判 496頁 6,000円 山川出版社〔5月刊〕

史学・経済史学・建築史学など多様な視座・方法を駆使し、二十世紀の都市の実態に迫り、二十世紀の社会や国家をも照らし出す。 978-4-634-67239-0

## アメリカの歴史を知るための63章〔第3版〕

富田虎男・鶴月裕典・佐藤 円編著

四六判 312頁 2,000円 明石書店〔4月刊〕

アメリカ史を理解する鍵となる63の項目を年代順に収録。「マイノリティの歴史的作用」や「世界史におけるアメリカ」に視点を置いた、従来の白人男性中心の歴史では埋もれがちな多様性に富んだアメリカ像を提示。巻末の年表、参考文献も充実した入門書の定番。978-4-7503-4162-0

## 文化史

文化史一般/政治・外交・経済/思想・宗教  
教育・科学/文学・美術・芸術/社会生活

## 教養のための現代史入門

小澤卓也・田中 聡・水野博子編著

A 5判 418頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

第二次世界大戦後の世界各地が相互に影響を与えあいながら紡いできた歴史について、五つの時期区分と四つの地域に大別しつつ記述する、これまでにない現代史への扉。 978-4-623-07263-7

## 「経済大国」日本の対米協調

安保・経済・原子力をめぐる試行錯誤、1975~1981年

武田 悠著

A 5判 400頁 7,500円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

70年代の国際秩序の動揺に、日米はどう対応し、その結果、日本の国際的役割はいかに形成されたか。日本の役割をどこまで拡大するかという中長期的課題が先送りにされ、80年代の日米摩擦の激化に繋がった構造を解明する。 978-4-623-07384-9

## 歴史と向きあう社会学

資料・表象・経験

野上 元・小林多寿子編著

A 5判 384頁 5,000円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

「歴史資料の創造性」「歴史表象の文化政治」「歴史経験の再帰性」という切り口から歴史に対する方法意識を明確化していく。これによって社会学における「歴史」へのアプローチにたつ成果と意義をみていく意欲的実践。 978-4-623-07299-6

## 「とも生み」の思想

人権の世紀をめざして

上田正昭著

四六判 374頁 3,200円 明石書店〔4月刊〕

私たちの国には、生命を尊び福する「共生(ともみ)」の思想が息づいている。来るべき人権の世界に向けて、あらためてそれを見なおしたい。日本古代史の碩学が、[京都新聞]連載コラムを編み直し、これからの世代に贈る智慧に満ちたエッセイ。978-4-7503-4163-7

## 国体論はなぜ生まれたか

明治国家の知の地形図

米原 謙著

四六判 314頁 3,200円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

「国体」は近代日本社会を金縛りにした言葉だった。治安維持法や天皇機関説事件の背景、さらには終戦時に問題となった「国体護持」…。一体、国体論とは何だったのか。思想としての国体論が誕生する現場に戻り解明する。 978-4-623-07344-3

## 人間とは何ぞ

酔翁東西古典詩話

沓掛良彦著

四六判 250頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

五十余年東西の古典詩、文学に親しんだ著者が、「人間が生きること」とは何かを問う。サッフォーから、韓愈、芭蕉までの逍遙。ギリシア・ローマにはじまる東西の古典を巡る珠玉の旅。 978-4-623-07410-5



## 近世仏教の制度と情報

朴澤直秀著

A 5判 408頁 11,000円 吉川弘文館〔5月刊〕

江戸幕府の宗教統制は近世を通じて固定化したという通説を再検討。越後や加賀などの事例をあげつつ、情報流通、通念形成を解明する。 978-4-642-03470-8

## 神都物語

伊勢神宮の近現代史 歴史文化ライブラリー405  
ジョン・ブリーン著

四六判 192頁 1,700円 吉川弘文館〔6月刊〕

変化する式年遷宮、脱法人化…。天照大神を天皇家の祖先神として祀る伊勢神宮。時代状況に合わせ変容する伊勢の近現代史を描き出す。 978-4-642-05805-6

## ザビエルと東アジア

バイオニアとしての任務と軌跡  
岸野 久著

A 5判 312頁 10,000円 吉川弘文館〔6月刊〕

宣教師ザビエルの教皇大使の資格に着目し、東アジア全体を見据えた布教構想を発見。異教徒改宗に専念した人物という通説を見直す。 978-4-642-02926-1

## 總持寺の歴史〈増補新版〉

竹内道雄著

四六判 228頁 2,000円 吉川弘文館〔6月刊〕

總持寺は永平寺とともに曹洞宗の大本山である。新たに口絵、本文図版、用語解説、振り仮名、近年までの記述などを加えた増補新版。 978-4-642-08280-8

## 紙幣肖像の近現代史

植村 峻著

A 5判 282頁 3,500円 吉川弘文館〔5月刊〕

偽造防止などのために不可欠な紙幣の肖像画。神功皇后から福沢諭吉まで、肖像が選ばれた時代背景を明らかにし紙幣の歴史を描き出す。 978-4-642-03845-4

## 正倉院宝物と古代の技

木村法光著

A 5判 508頁 15,000円 思文閣出版〔6月刊〕

正倉院宝物はどのような材料で製作され、その技術が優れていた理由は何なのか。長年、正倉院宝物の調査・保存に携わってきた著者の研究成果をまとめる。 978-4-7842-1809-7

## 世界喫煙伝播史

鈴木達也著

A 5判 550頁 8,500円 思文閣出版〔6月刊〕

前著『喫煙伝来史の研究』で従来の問題点に光を当てた著者が、前編で世界各地への伝播、後編で日本・アジアへの伝播について諸説を改めて見直す。 978-4-7842-1799-1

## 盆行事と葬送墓制

歴博フォーラム

関沢まゆみ・国立歴史民俗博物館編

四六判 260頁 2,500円 吉川弘文館〔6月刊〕

墓地で飲食する、庭先に盆棚をつくる、墓参りをしない、土葬がなくなる…。先祖の霊を祀る「お盆」と「葬送」の地域差と現在に迫る！ 978-4-642-08278-5

## ごみと日本人

衛生・勤儉・リサイクルからみる近代史

稲村光郎著

四六判 338頁 2,200円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

日本の近代化・産業発展と表裏一体の関係にあるごみ問題。本書はこの問題から、日本の近代社会の変容を読み解くものである。象徴的なエピソードを取り上げながら、人々の暮らしと政策の変化、そして戦争への道を描き出す。 978-4-623-07376-4

## 伝記

### 二宮尊徳

人物叢書281

大藤 修著

四六判 352頁 2,400円 吉川弘文館〔5月刊〕

江戸末期の農政家。没落した自家の再興後、荒廃農村の復興に捧げた全生涯と思想に迫る。近代に形成された「金次郎」像にも言及。 978-4-642-05274-0



雑 誌

日本歴史 6月号（第805）＝5月刊  
7月号（第806）＝6月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

A 5判 130頁 各741円 吉川弘文館〔5・6月刊〕 学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

---

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の——

## 人文社会図書新刊案内

2015. 5・6

## —明石書店—

- アフリカン・ポップス! 文化人類学からみる魅惑の音楽世界 鈴木裕之、川瀬 慈著  
 .....四六判 2,500円 4月
- 現代中国政治概論 そのダイナミズムと内包する課題 熊達雲、毛桂榮、王元著  
 .....A 5判 2,800円 4月
- 映画で読み解く現代アメリカ オバマの時代 越智道雄・小澤奈美恵・塩谷幸子著  
 .....四六判 2,500円 4月
- 木にたずねよ 和合亮一著 .....四六判 1,600円 4月
- 社会喪失の時代 プレカリアテの社会学 ロバール・カステル著 .....四六判 5,500円 4月

## —思文閣出版—

- 器を楽しむ 逸翁の茶懐石 逸翁美術館編 .....A 4判 1,000円 5月
- 茶湯百亭百会 顕考院本3 白峯顕成著 .....A 5判 20,000円 5月
- セザンヌと鉄斎 同質の感動とその由縁 山岸恒雄著 .....A 5判 2,800円 5月
- 日仏マンガの交流 ヒストリー・アダプテーション・クリエーション  
 大手前大学比較文化研究叢書11 石毛 弓・柏木隆雄・小林宣之編 .....A 5判 2,800円 6月
- 茶と室内デザイン 小泉和子編 .....B 5判 3,500円 6月

## —ミネルヴァ書房—

- よくわかる会社法 第3版 永井和之編著 .....B 5判 2,500円 5月
- 図書館概論 山本順一監修・著 .....A 5判 3,000円 5月
- 経済社会学キーワード集 経済社会学会編・富永健一監修 .....A 5判 3,500円 5月
- ビグー 知識と実践の厚生経済学 アーサー・C・ビグー著/高見典和訳  
 .....四六判 4,000円 5月
- 民族関係の都市社会学 谷 富夫著 .....A 5判 5,500円 5月
- よくわかる法哲学・法思想 第2版 深田三徳・濱 真一郎編著 .....B 5判 2,600円 6月
- 「無極化」の時代の日米同盟 川上高司著 .....A 5判 3,500円 6月
- ポスト・ロールズの正義論 神島裕子著 .....四六判 4,000円 6月
- 政党政治とデモクラシーの現在 日本比較政治学会編 .....A 5判 3,000円 6月
- 原発災害はなぜ不均等な復興をもたらすのか 除本理史・渡辺淑彦編著 .....A 5判 2,800円 6月
- 社会起業家が〈農〉を変える 益貴大・小野邦彦・藤野直人著 .....四六判 2,800円 6月

※表示価格は、すべて本体価格です。

# 2015年〔歴史書ベストフェア〕

\*出品／参加書店一覧\*

いにしえから未来への道導<sup>みちしるべ</sup>

## 明石書店

日韓でいっしょに読みたい韓国史

徐毅植・安智源・李元淳・鄭在貞著 君島和彦・國分麻里・山崎雅稔訳……………	2,000円
靖国神社と歴史教育 又吉盛清・君塚仁彦・黒尾和久・大森直樹編……………	2,500円
戸籍と国籍の近現代史 遠藤正敬著……………	3,000円
古写真に見る幕末明治の長崎 姫野順一著……………	2,000円

## 思文閣出版

講座 日本茶の湯全史 第1巻 中世 茶の湯文化学会編……………	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第2巻 近世 茶の湯文化学会編……………	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代 茶の湯文化学会編……………	2,500円
東寺百合文書を読む 上島有・大山喬平・黒川直則編……………	2,500円

## 東京堂出版

くずし字解読辞典(普及版) 児玉幸多編……………	2,200円
くずし字用例辞典(普及版) 児玉幸多編……………	5,800円
日曜日の歴史学 山本博文著……………	1,500円
続 日曜日の歴史学 山本博文著……………	1,600円

## 刀水書房

十字軍の歴史【刀水歴史全書86】 A. ジョティシユキエ著／森田安一訳……………	3,800円
魔女と魔女狩り【刀水歴史全書87】 W. ベーリンガー著／長谷川直子訳……………	3,500円
歴史を変えた火山噴火 自然災害の環境史【世界史の鏡】 石 弘之著……………	1,600円
歴史としての東日本大震災 口碑伝承をおろそかにするなかれ 岩本由輝編……………	2,200円

## 同成社

新版 入門者のための考古学教室 山岸良二著……………	1,900円
三内丸山遺跡 岡田康博著……………	1,800円
新羅神と日本古代史 出羽弘明著……………	1,900円
偽りの日本古代史 井上 亘著……………	1,800円

## 塙書房

平家の群像 安田元久著……………	900円
平家物語の虚構と真実 上 上横手雅敬著……………	900円
平家物語の虚構と真実 下 上横手雅敬著……………	900円
新編 わたしの法隆寺 直木次次郎著……………	1,165円



## 法 藏 館

修驗道小事典 宮家 準著	1,800円
歴史のなかに見る親鸞 平 雅行著	1,900円
中世勲進の研究 中ノ堂一信著	1,600円
日蓮と神祇 佐々木 馨著	1,600円

## ミネルヴァ書房

日韓歴史問題とは何か 木村 幹著	2,800円
戦争という見世物 木下直之著	2,800円
大英帝国博覧会の歴史 松村昌家著	3,800円

## 山川出版社

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海 靖編	1,500円
もういちど読む山川世界史 『世界の歴史』編集委員会編	1,500円
詳説日本史研究 改訂版(特装版) 佐藤 信・五味文彦・高埜利彦・鳥海 靖編	3,333円
詳説世界史研究 改訂版(特装版) 木下康彦・木村靖二・吉田 寅編	3,333円

## 吉川弘文館

検証 長篠合戦 平山 優著	1,800円
軍隊を誘致せよ 松下孝昭著	1,800円
南朝の真実 亀田俊和著	1,700円
姓氏・家紋・花押 萩野三七彦著	2,400円

## 2015年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2015年4月1日現在

### 北海道

千歳市 文教堂書店千歳店

### 秋田県

秋田市 文教堂書店八橋店

秋田市 いけだ書店御所野店

### 岩手県

一関市 書林・北上書房

紫波郡紫波町 本のくずおか

### 山形県

山形市 こまつ書店寿町本店

### 福島県

白河市 文教堂書店新白河店

相馬市 文芸堂書店相馬店

### 群馬県

高崎市 戸田書店高崎店

桐生市 戸田書店桐生店

吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店

### 栃木県

足利市 岩下書店

日光市 文教堂書店今市店

### 茨城県

水戸市 文教堂書店水戸店

つくば市 WonderGooつくば店

### 千葉県

鴨川市 すばる書店TSUTAYA鴨川店

四街道市 すばる書店TSUTAYA四街道店

### 埼玉県

さいたま市 板山明文堂

越谷市 文教堂書店東越谷店

上里町 文教堂書店本店

### 東京都

世田谷区 成城堂

世田谷区 文教堂書店経堂店

目黒区 恭文堂書店

杉並区 ブックセラーズ西荻

### 神奈川県

川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店

鎌倉市 文教堂書店大船モール店

鎌倉市 大里書店

茅ヶ崎市 長谷川書店ネスパ店

### 新潟県

加茂市 番場堂書店

上越市 戸田書店上越店

### 長野県

松本市 興文堂平田店

塩尻市 中島書店高原通り店

諏訪市 せいりん堂

小諸市 竹澤書店野岸店

伊那市 Book&Cafeニシザワいなっせ店

山形村 興文堂 iCITY

### 山梨県

甲府市 朗月堂

### 富山県

富山市 文苑堂書店藤の木店

高岡市 文苑堂書店新野村店

高岡市 文苑堂書店福田本店

### 石川県

金沢市 文苑堂書店示野本店

金沢市 金沢百番街うつのみや

野々市市 うつのみや金沢工大前店

野々市市 うつのみや上林店

### 静岡県

浜松市 安間書店

伊豆の国市 文教堂書店大仁店

### 愛知県

名古屋市 文京堂書店

名古屋市 ザ・リブレット三越星ヶ丘店

名古屋市 ザ・リブレット千種店

一宮市 カルコス一宮店

小牧市 カルコス小牧店

知多郡東浦町 ザ・リブレット東浦店

### 岐阜県

岐阜市 カルコス本店

各務原市 カルコス各務原店

穂積市 カルコス穂積店

### 三重県

津市 青山書店

四日市市 宮脇書店イオン四日市油店

伊勢市 宮脇書店伊勢店

### 滋賀県

彦根市 太田書店

草津市 Book houseひらがき

高島市 玉垣芳文堂

### 京都府

京都市 葵書房

京都市 ブックバル文苑山科店

京都市 葵書房洛西店

福知山市 AVIX 福知山店

亀岡市 宮脇書店イオン亀岡店

木津川市 宮脇書店木津川店

### 大阪府

大阪市 西坂書店

大阪市 ジェンテ書店梅田ヒルズプラザ店

枚方市 呼文堂枚方駅店

## 2015年歴史書ベストフェア参加書店一覧

茨木市	ロサヴィア	虎谷	奈良市	啓林堂書店西大寺店	香川県
茨木市	ナカニシヤ	書店	奈良市	新風堂書店	高松市
富田林市	喜久屋書店	富田林店	大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店	宮脇書店本店
東大阪市	栗林書房	本店	生駒市	啓林堂書店生駒店	徳島県
	<b>兵庫県</b>				徳島市
姫路市	宮本	書店	和歌山県		井関書店
姫路市	黒田	書店	橋本市	ツモリ西部店	徳島市
姫路市	大塚	書店	田辺市	多屋孫書店	小山助学館本店
加古川市	宮脇書店	加古川店			徳島市
加西市	西村	書店	岡山県		附家書店国府店
	<b>奈良県</b>		岡山市	宮脇書店平島店	板野郡松茂町
奈良市	豊住	書店	岡山市	NET21セルバ岡山店	附家書店松茂店
奈良市	たつみ書店	サンタウン店	倉敷市	宮脇書店マルナカ今城玉島店	
奈良市	啓林堂書店	奈良店	笠岡市	宮脇書店新笠岡店	大分県
			総社市	荒木書店	別府市
			高梁市	開進堂高梁店	明林堂別府本店
					宮崎県
					都城市
					田中書店妻ヶ丘本店



## 歴史ニュース

- ◆歴史書懇話会は、毎年6月に総会を開きます。今年は第46回、開催地は京都でしたが、途中名古屋も訪問、さらに総会後は草津・大津まで足を延ばしました。合わせて13書店を訪問して、担当の方々と読者が希望する歴史書について、また、私たちが提供する新しい歴史書について話し合っていました。
- ◆今年も歴史書懇話会は7月の東京国際ブックフェアに出展いたします。新刊書・話題書を取り揃えて、皆様のご来場をお待ちしています。お越しの皆様には『歴史図書総目録2015』と最新号の「歴史書通信(220号)」をさしあげます。ご来場をお待ち申し上げます。
- ◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを次の10書店で開催中です(かっこの数字はフェア開始の日付)。◇天童市 TENDO 八文字屋(2006年7月～) / ◇新潟紀伊國屋書店新潟店(2007年8月～) ◇松江市今井書店グループセンター店(2008年6月～) / ◇新宿区芳林堂書店高田馬場店(2010年4月～) ◇大阪市喜久屋書店阿倍野店(2013年11月～) / ◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店(2013年11月～) / ◇大阪市ジュンク堂書店上本町店(2013年11月～) / ◇神戸市ジュンク堂書店三宮駅前店(2014年6月～) / ◇出雲市今井書店出雲店(2014年7月～) / ◇名古屋市ジュンク堂書店名古屋ロフト店(2015年6月～)。お近くの読者様、是非お訪ねください。

◇「僕には昆虫が光に反応しているように見えます…」名古屋の書店さんをお訪ねして、紙の本と電子書籍について話していた時でした。私が「何億年も先の事は別として、今の電子書籍は単なる情報には便利だけれど、読みながら考えるのには向かないですよ」と言うと、Kさんはニコリと笑いながら答えてくれました。「反応する虫！」タブレットを見つめて指先を動かしている様子は「考えるヒト」の姿ではなく「虫」によく似ています。生後1歳にならない乳児でもタブレットを与えると、画面を見つめて指を動かすそうです。脳が働くのではなくて光に「反応」する。そうして、「反応」するばかりの日本人が再生産されるのでしょうか？

先ごろ文部科学省で第1回「デジタル教科書」の位置付けに関する検討会議が開催されました。今年2015年は、総務省が設定した「デジタル教科書を全ての小中学校全生徒に配備」という目標の年です。世界の趨勢からも当然向かう道なのでしょうが、ヒトは自然の中で進化して、五感によって周りの自然も社会も感じ取って生きて来たし、これからも生きていく動物だということを忘れてはならないと思います。子供たちには、タブレットで見る画像はどんなに綺麗に見えても、自然の美しさにはかなわない事をまず感じ取れる力を持ってほしいのです。感性を養い、他者の中に生きている事を実感しながら成長し、本を読んで考える習慣を身に付けてからでも「便利な道具」としてタブレットを使いこなす事は十分出来るはずです。

昔読んだブラッドベリの『華氏451度』を思い出します。本を持つことも読書も禁じられる架空の管理国家の姿です。国家によって与えられる情報のみによって生かされる市民たちの姿は、「反応する虫」に通じるように思います。

折しも、茅ヶ崎市で17年間も絵本の読み聞かせを続けてきた長谷川書店ネスパ店さんの記事を読むことが出来ました。絵本の読み聞かせに参加して、やがて本好きの子供が育っていく。各地で同じような活動が続けられています。考える子供たちが育つ環境を私たちはなくすことが無いようにしなければと思います。(FN)

# 歴史書懇話会特設店

- |           |        |   |
|-----------|--------|---|
| 岩瀬書店      | 富久山店   | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田<br>字大森新田36-1<br>☎024-936-2220                  |
| 換乎堂       | 本店     | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13<br>☎027-235-8111                              |
| 須原屋       | 本店     | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20<br>☎048-822-5321                         |
| 岩波ブックセンター | 信山社    | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3<br>☎03-3263-6601                          |
| 東京堂書店     | 神田神保町店 | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17<br>☎03-3291-5181                            |
| 芳林堂書店     | 高田馬場店  | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場<br>1-26-5 F I ビル<br>☎03-3208-0241              |
| ジュンク堂書店   | 池袋本店   | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5<br>☎03-5956-6111                          |
| 有隣堂       | 本店     | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1<br>☎045-261-1231                          |
| Booksなかだ  | 本店     | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1<br>☎076-492-1192                              |
| うつのみや     | 柿木畠本店  | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30<br>☎076-234-8111                              |
| 平安堂       | 長野店    | 〒380-0825 長野市末広町1355-5<br>☎026-224-4550                             |
| 精文館書店     | 本店     | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6<br>☎0532-54-2345                                |
| ちくさ正文館    | 本店     | 〒464-0075 名古屋市中区千種区内山3-28-1<br>☎052-741-1137                        |
| ジュンク堂書店   | 京都店    | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角<br>☎075-252-0101                             |
| ジュンク堂書店   | 大阪本店   | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20<br>堂島アバンザ1～3 F<br>☎06-4799-1090             |
| ジュンク堂書店   | 千日前店   | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7<br>Y. E. S. N A M B A ビル<br>☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店   | 三宮店    | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18<br>☎078-392-1001                          |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2015年6月現在

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
汲古書院	<a href="http://www.kyuko.asia/">http://www.kyuko.asia/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
塙書房	<a href="http://www.hanawashobo.co.jp/">http://www.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>



7月刊行



兎玉信雄著

# 佐渡の五重塔

日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史

現存する佐渡唯一の五重塔(重文)は92年かけて文政10年に再建。造塔に関わった多くの人々に丁寧に光を当てて。前史としての日蓮の佐渡配流については新発見も登場!

四六上製 二五〇頁 二、二〇〇

「幻の」兵隊投稿雑誌復刻版 11年前刊行しました!

復刻雑誌

# 兵隊

南支派遣軍報道部刊/大濱徹也解題  
四六倍判・36冊4合本・一四四頁 投稿者三七四人  
本体三〇〇〇(補遺)本体三三〇〇

日中戦争中(昭和14年5月~19年5月)、中国広東で南支派遣軍が発行していた、兵隊が自由に投稿できる雑誌。初代編集長は火野葦平。ありのままの戦争を知るための第一級の史料。弊社は20年掛けて原本を集め、11年前にこの復刻を実現した

「兵隊」とは、こんな雑誌だった!

「兵隊」は単なる同人誌ではなく、南支派遣軍報道部の手によって編集、制作される公式刊行物だった。一般に軍隊の刊行物といえは、厳重な監督・検閲のもとに編集されて機密の保持につとめ、自由な意見の開陳など認めないというのが常識である。ところが「兵隊」では投稿についての検閲はいっさい行われず、自由な発言が認められていたという(「刀水」6号)。これがわたくしにとっては最大のおどろきであった(原田勝正「刀水」8号より)

日本と世界の火山噴火が1冊で読めます

# 歴史を変えた火山噴火

自然災害の環境史



石弘之著「世界史の鏡」環境1  
大震災や大噴火などの巨大自然災害からは、必ず逃げるしか対策はない。このときに唯一立つのは過去の経験である(本書「まえがき」)から。7万年前のトバ噴火から現代まで、火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史

四六並製 一八一頁 一、六〇〇

著者6月27日來日講演!

# ある反戦

刀水歴史全書89

# ベトナム帰還兵の回想

W・D・エアハート著 白井洋子訳

「本書は小説ではないが、そのようにもお読みいただけたらよい」詩人で元米国海兵隊員が、ベトナム戦争の従軍体験と、帰還して後に反戦平和を訴える闘士となるまでを綴った自伝的回想 *Passing Time: Memoire of a Vietnam Veteran Against the War* (1986年)の全訳である。著者は、ベトナム戦争が生んだ傑出した詩人のひとりとして、またベトナム戦争詩編纂の第一人者として、もともとよく知られている人物ではないだろうか(H・ブルース・フランクリン)

四六上製 四八〇頁 三、五〇〇

# 第二次大戦と西アフリカ

フランスに命を捧げた黒人部隊「セネガル歩兵」

小川了著

第一次大戦時、フランス領西アフリカから駆り出された若者たち「セネガル歩兵」は17万人。人類がそれまでに経験したこれのない近代兵器による大量殺戮の場にいきなり送り込まれ、4年余に及んだ戦いで命を失い、傷を負った者は数多い。かつて奴隷貿易が続いた400年のどの4年余に捕らわれた奴隷の数より、大戦の4年間に徴兵された黒人部隊の実態を、西アフリカ研究の泰斗が究める

A5上製 四〇〇頁 五、〇〇〇

【価格は税別】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishobou.com

## ヨーロッパ史講義

近藤和彦編

歴史学研究の最前線で活躍する気鋭の著者たちが斬新な切り口で多彩なテーマを展開し、歴史学の可能性を示す知的オムニバス。大学のテキストとしても最適。  
本体2300円

## ペストの歴史

宮崎揚弘著

かつて「黒死病」の名で恐れられ、ヨーロッパ社会に大きな影響を与えたペスト。その歴史を概観し、疫病大流行の恐怖と克服の歩みを明らかにする。同時代に生きた人びとの証言から読み解く社会史。  
本体2500円

## 二十世紀の都市と住宅

ヨーロッパと日本

本体6000円

中野隆生編 歴史学・経済史学・建築史学など多様な視座・方法を駆使し、二十世紀の都市の実態に迫る。イギリス・フランス・ドイツ・日本を対象として、社会や国家をも照らし出す。

## 桂園時代の形成

中里裕司著

一九〇〇年体制の実像

本体5000円

山県有朋・星亨・桂太郎・原敬らをめぐる対立と妥協・提携や合意形成を様々な局面から叙述し、藩閥と政党の限界を探る。

## イスラーム史のなかの奴隸

「世界史リブレット101」

清水和裕著 本体729円

労働に苦しむ者から宮廷で権力を握る者まで、多様な奴隸の姿を通して、近代以前のイスラーム社会を見直す。

## もういちど読む 山川世界現代史

木谷勤著

A5判 256頁十巻頭口絵8頁

本体1500円

19世紀末の帝国主義時代から21世紀の現在まで、世界の動きをわかりやすく記述した通史。近代世界システム論に基づき、現代世界の構造を明らかにする。歴史の岐路に立つ現代人必読の書。

## もういちど読む 山川世界史用語事典

世界史用語事典編集委員会編

A5判 296頁

本体1500円

多数の世界史教科書に記述されている基本用語を、世界史の流れに沿って配列した読む事典。既知の用語を丁寧に解説し、より深い知識と歴史のイメージを提供する。「引く辞典」としても活用できるよう、巻末に索引を置く。

### 〈もういちど読む〉シリーズ 好評既刊 各1500円

もういちど読む 山川世界史

世界の歴史編集委員会編

もういちど読む 山川日本史

五味文彦／鳥海靖編

もういちど読む 山川日本近代史

鳥海靖編

もういちど読む 山川政治経済

山崎広明編

もういちど読む 山川倫理

小寺聡編

もういちど読む 山川地理

田邊裕編

# 山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

(表示は税別)

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>



新たな“北”の  
歴史像を描く  
新シリーズ!

【企画編集委員】  
熊谷公男・柳原敏昭  
各2400円  
『内容案内』送呈

# 東北の中世史

全5巻

6月刊行開始

平泉文化、奥州惣奉行、安藤氏、十三次伊達・最上・大崎  
氏、奥羽仕置……。中世東北の歴史の流れがわかる最新通史。

## 平泉の光芒

柳原敏昭編 世界遺産平泉、中尊寺・毛越寺など、浄土空間があらわす荘厳な世界。中世東北の幕開けを描き出す。(第1回)

姉妹編 東北の古代史 全5巻 7月刊行開始



## 源義経と壇ノ浦

前川佳代著 鞍馬寺・吉野山・一の谷・屋島・壇ノ浦……。全国を駆け巡った足跡をたどり、軍略家義経の戦いの秘密に迫る。20000円

## 近畿の名城を歩く

滋賀・京都・仁木 宏福島・寛彦編  
三府県から精選した名城八〇を紹介する。(名城を歩く)シリーズ近畿編第二弾。

## 東アジアの中世城郭

女真の山城と平城  
臼杵 勲著 辺境のイメージを覆し、東アジア城郭の魅力に迫る! 22000円

## 近世日本の勝者と敗者

大石 学著 26000円  
〔徳川の平和に異議を唱えた敗者。知られざる時代の側面に迫った近世編総論巻。〕

## 三浦一族の中世

高橋秀樹著 一族の興亡から中世史  
を見つめ直す。17000円

## 日本酒の近現代史

酒造地の誕生  
鈴木芳行著 酒造五〇〇年の歴史を鮮やかに描く。17000円

## 倭人への道

人骨の謎を追って やってきた人々  
中橋孝博著 海を越えて列島に  
18000円

## 戦国貴族の生き残り戦略

生き残りをかけた彼らの苦悩としたたかさ。  
岡野友彦著 17000円

## 天下統一とシルバークラッシュ

銀と戦国の  
流通革命  
本多博之著 石見銀山の発見と開発が東アジアの歴史を変えた。17000円

## 神都物語

伊勢神宮の  
近現代史  
ジョン・ブリン著 古くて新しい。  
国家・国民・天皇と伊勢神宮。17000円

この巻の  
全9巻  
各2800円

かつて日常生活のなかにあった軍隊を、歴史的・社会的に考える!  
●帝国支配の最前線「植民地」坂本悠一編 (第7回)  
●日本の軍隊を知る「基礎知識編」  
荒川章二・河西英通・坂根嘉弘・坂本悠一・原田敬一編 (第8回)

## 古代をあゆむ

笹山晴生著 飛鳥、東北・九州から見た社会、古  
代史の勉強法……。九テーマで語る。25000円

## 二宮尊徳

大藤 修著 村を興し国を興す。「報徳」仕法を編み出  
した、金次郎の生涯と思想。(人物叢書) 24000円

## 皇族元勳と明治人のアルバム

写真師丸木利剛と  
研谷紀夫編 一四三三の写真で浮かび上がる明治人とその時代。18000円

## 百貨店で「趣味」を買う

大衆消費  
文化の近代  
風流な道具、人形玩具……。百貨店が創出した「良い趣味」の大衆化を探る。  
25000円

## 紙幣肖像の近現代史

植村 峻著  
35000円  
肖像が選ばれた時代背景を明らかにし、紙幣の歴史を描き出す。

## 黒板勝美の思い出と私たちの歴史探究

戦前の日本史学界を牽引した大歴史家の実像。25000円  
黒板伸夫・永井路子編

## おすなみ

古代ギリシャから  
現代日本まで  
新関欽哉著  
22000円  
キリシタン大名  
内乱のなかの貴族「國太郎」の世界  
林屋辰三郎著

# 吉川弘文館

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8  
電話 03-3813-9151 (代表)

2015年版「出版図書目録」送呈  
FAX 03-3812-3544 / 表示価格は税別  
http://www.yoshikawa-k.co.jp/



# 歴史書懇話会

## 会員社名簿

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 (担当者・深谷直樹)  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 (担当者・石田 亘)  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 (休会)  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355(担当者・井熊勇介)  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 (担当者・鈴木 淳)  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 (担当者・中村文江)  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 (担当者・榎 祐典)  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 (担当者・関口守俊)  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者・西村明高)  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 (担当者・菊池敏彦)  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 (担当者・春山晃宏)  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2015年7月1日発行・第220号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店